

2013年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	建築法規						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	3年次前期		
必修・選択の別	必修科目(建築工学コース) 必修科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	大島 敏秋						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築法規体系の概略およびその理念を理解して、建築士(建築技術士)としての使命感と倫理観を養う(A5) ・事例(建築技術の実務内容)と法文を通じて、建築の単体規定と集団規定を理解する(A5、B1～B6) ・建築関係法令集を検索・引用して、基本的な建築士資格試験の問題を解ける(B1～B6) 						
日程と内容	<p>第1回4/10:導入講義:授業の進め方と概要の説明、成績評価の方法/法の構成</p> <p>第2回4/17:用語の定義(1):建築関連法規の用語、建築物の定義、主要構造部</p> <p>第3回4/24:用語の定義(2):面積・高さ、延焼のおそれ、敷地・建築面積、床・延べ面積、高さ、階数</p> <p>第4回5/1:一般構造:採光・換気、採光計算、階段、廊下</p> <p>第5回5/8:構造強度:鉄骨造、RC造、組積造、構造計算</p> <p>第6回5/15:木構造:木造、軸組計算</p> <p>第7回5/22:中間まとめ</p> <p>第8回5/29:耐火構造:耐火構造・防災構造、準耐火・防災・不燃、防火・準防火地域</p> <p>第9回6/5:内装制限:大規模木造・界壁、面積・高層区画、堅穴・用途区画、内装制限</p> <p>第10回6/12:避難規定:避難・排煙施設、避難出入口等、歩行距離と避難、避難階段、排煙設備、非常用進入口</p> <p>第11回6/19:道路と建築制限:道路の定義、道路と敷地、中間まとめ</p> <p>第12回6/26:用途地域、建蔽率・容積率:用途地域、建蔽率、容積率、緩和規定</p> <p>第13回7/3:高さの制限:3つの高さ、道路斜線、隣地北側斜線、緩和措置</p> <p>第14回7/10:その他の法:都市計画法、建築士法、建設業法、ハートビル法、ほか関係法、各種法の手続き、総まとめ</p> <p>第15回7/17:模擬試験:第1～14回までのまとめ、模擬試験と解説</p> <p>第16回7/24:定期試験 注:試験範囲は第1回から第15回までの授業すべてとする</p>						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験	15%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計				
	演習	25%		100%			
授業到達目標の達成度	授業の出席率が高く、熱心さが感じられ、全員合格し目標を達成した						
反省点	授業の進捗がスムーズに行えたと感じており、全般的に特別な反省点はない						
来年度の計画	現在の授業毎のプリント配布及び小テスト式の授業方法は特にプリントが非常に解り易くまとめられており、小テストも試験の傾向について理解し易く、引き続きその方法でいきたい						
授業評価アンケートに対するコメント	アンケートに私の声が聞き取りにくいとの意見があり、次回からは受講生に前の席に移動するように留意していきたい						
履修登録者数	63名	定期試験受験者数	60名	合格者数	60名	合格率	100%